

くずまき 議会だより



一般会計補正予算を可決

～物価高騰負担増への給付金等～

2p

町の課題解決に向けて

～輝くふるさと常任委員会行政視察研修～

6p

北部地区水道施設整備計画は

～5議員が一般質問～

9p

笑顔のつどい 53



表紙

町柔道選手権大会

(関連14P)

一般会計補正予算を可決 物価高騰負担増への給付金等

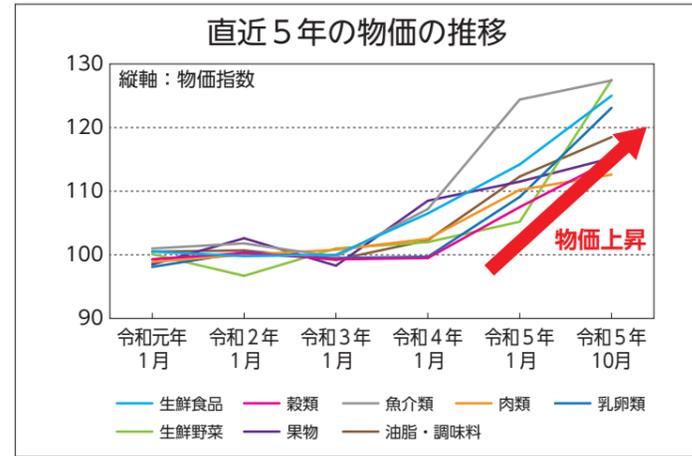
12月定例会議は、12月1日から8日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は5年度補正予算など14件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

**価格高騰
重点支援給付金
7790万円補正**

低所得者

世帯を支援

国の「物価・賃金・生活総合対策本部」での政府決定を受け、電力・ガス・食料品などの物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯を対象に、**1世帯あたり7万円**を給付するための予算が計上され、可決されました。



補正予算

◇一般会計(第4号)
9826万円追加し、総額を81億5229万円としました。

◇国民健康保険事業(第1号)
797万円追加し、総額を8億5633万円としました。

◇農業集落排水事業(第1号)
439万円追加し、総額を2億4575万円としました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第4号)	9826万円	81億5229万円
国民健康保険事業(第1号)	797万円	8億5633万円
農業集落排水事業(第1号)	439万円	2億4575万円

主な使いみち

■ 価格高騰重点支援給付金給付事業費	7790万円
■ 障害者自立支援給付事業費	1682万円
■ 地域情報化支援推進事業費	777万円
■ 広域生活路線維持事業費	218万円
■ 雇用促進事業費	200万円

条例

●一般職の職員の給与に関する条例等の改正
国に準じて、一般職の給与月額を平均1・1割引き上げ。
一般職の勤勉手当、議会議員、常勤特別職の期末手当をそれぞれ0・1月分引き上げ。

●町税条例の一部改正
国保税の納税義務世帯に属する出産被保険者の一部税額免除を規定。

●町立コミュニティセンター等条例の改正
冬部コミュニティセンター新設に対応するもの。

●町下水道事業の地方公営企業法の全部適用に伴う関係条例の制定
公営企業会計へ移行することに伴い関係する条例を整備。



完成が待たれる冬部コミュニティセンター

契約変更

●農業集落排水施設条例の全部改正
農業集落排水事業分担金条例を廃止し、新たに条例を制定。

●町整備型浄化槽設置条例の全部改正
町整備型浄化槽設置事業分担金条例を廃止し、新たに条例を制定。

●五日市保育園整備工事の変更契約
安全対策のための車止め及びネットフェンスの設置等により、契約金額を628万円増額し、9208万円に変更。
◇契約相手 株式会社遠忠(八幡平市)



地域で長年親しまれた移動図書館車

その他

●移動図書館車
◇契約金 1577万円
◇納期 6年3月28日
◇契約相手 株式会社ヴィ・クルー(宮城県白石市)

◇財産取得 移動図書館車(5トン級)1台



新教育長の石角則行さん

●監査委員の同意
馬淵文雄さん(小田)と樋口一男さん(八幡平市)を選任することに同意しました。

●教育長任命の同意
二人とも再任で、任期は10年1月22日まで。
新教育長に石角則行さん(茶屋場)を任命することに同意しました。
任期は9年12月31日までです。

議員の判断 〈議決結果〉



議案番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
令和5年度：補正予算			
議案第31号	一般会計（第4号）…9826万円増額し、81億5229万円に	可決	全員賛成
議案第32号	国民健康保険事業勘定特別会計（第1号）…797万円増額し、8億5633万円に	可決	全員賛成
議案第33号	農業集落排水事業特別会計（第1号）…439万円増額し、2億4575万円に	可決	全員賛成
条例改正			
議案第34号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正…国の人事院勧告に準じ、一般職の職員の給与・勤勉手当、議会の議員及び常勤特別職の職員の期末手当を引き上げ	可決	全員賛成
議案第35号	葛巻町町税条例の一部改正…国民保険税の納税義務世帯に属する出産被保険者の一部税額免除を規定	可決	全員賛成
議案第36号	町立コミュニティセンター等条例の一部改正…冬部コミュニティセンターを追加	可決	全員賛成
議案第37号	葛巻町下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例…公営企業会計へ移行することに伴う所要の条例整備	可決	全員賛成
議案第38号	農業集落排水施設条例の全部改正…農業集落排水事業分担金条例を廃止し、新たに条例を制定するもの	可決	全員賛成
議案第39号	町整備型浄化槽設置条例の全部改正…町整備型浄化槽設置事業分担金条例を廃止し、新たに条例を制定するもの	可決	全員賛成
契約・財産取得			
議案第40号	五日市保育園整備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めること…五日市保育園建設工事 変更後の金額：9208万円、相手方：株式会社遠志	可決	全員賛成
議案第41号	財産の取得に関し議決を求めること…移動図書館車1台 金額：1577万円、相手方：株式会社ヴィ・クルー	可決	全員賛成
人事案件			
同意第4号	監査委員の選任に関する同意…馬淵文雄さん（小田）を再任することに同意	同意	全員賛成
同意第5号	監査委員の選任に関する同意…樋口一男さん（八幡平市）を再任することに同意	同意	全員賛成
同意第6号	教育長任命の同意…石角則行さん（茶屋場）を任命することに同意	同意	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

議会活動報告

- 盛岡地区広域消防組合議会11月定例会
 - ・出席者 辰柳敬一議員
 - ・期日 10月24日（火）
 - ・場所 盛岡地区広域消防組合
 - ・議案 5年度補正予算1件、4年度決算1件、条例改正等2件
 - ・議決結果 全議案可決
- 盛岡北部行政事務組合議会第2回定例会
 - ・出席者 姉帯春治議員、山崎邦廣議員、近藤 聖議員
 - ・期日 11月1日（水）
 - ・場所 八幡平市役所
 - ・議案 5年度補正予算1件、4年度決算2件
 - ・議決結果 全議案可決
- 岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 - ・出席者 姉帯春治議員
 - ・期日 11月27日（水）
 - ・場所 岩手県自治会館
 - ・議案 5年度補正予算2件、4年度決算2件、条例制定1件
 - ・議決結果 全議案可決
- 盛岡広域環境組合議会定例会
 - ・出席者 鈴木 満議員、山崎邦廣議員
 - ・期日 11月17日（金）
 - ・場所 盛岡市勤労福祉会館
 - ・議案 4年度決算1件
 - ・議決結果 全議案可決

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、付託された議案の審査を12月4日に行いました。主な質疑の内容をお知らせします。

**価格高騰重点支援
給付金について**

遠藤委員 価格高騰重点支援給付金の対象世帯と交付時期について伺う。
健康福祉課長 住民税非課税世帯が対象で、年内の給付に努める。

遠藤委員 この給付金のほかに住民を支援する対策はあるのか。

副町長 町民生活の物価上昇による影響は非常に高いため、現在対策を検討しており、商工会などにも波及効果のある対策としたい。

**広域生活路線
維持事業について**

近藤委員 年度当初予算には計上されていないが、具体的な内容説明を。
政策秘書課長 J Rバス

**国保税率改正
の見直しは**

山崎委員 財政調整基金の繰入れが計上されているが、今年度最後の繰入れか。
住民会計課長 今回が最終と考えている。

山崎委員 今後、国保の税率が変わることが予想されるが、どのような考え方で進むのか伺う。
住民会計課長 県の保険

税水準統一動向を踏まえ、当町の税率改正を検討する。また、財政調整基金

**建設水道課が地域
整備課へ名称変更**

山崎委員 上下水道とも企業会計になるが、条例改正に至った経緯、詳細を伺う。
副町長 水道事業に公営

が減少しており、財源不足が生じる恐れがあるため、国や県の状況を踏まえ、税率についてシミュレーションしている。

企業法の全部を適用することに伴い、これまで建設水道課で所掌していた水道施設に関する事項等を削除することになり、農集の事業は水道事業へ移管することとなった。それに伴い、来年度以降、法適化後に建設水道課内には地域整備室のみとなるため、課と室名の統一性を図るべく「地域整備課」と改めるもの。

**五日市保育園の変更
契約の工事内容は**

柴田委員 五日市保育園整備工事の変更内容について詳細を伺う。
こども教育課長 隣接する小学校の駐車場の未舗装部分の外構アスファルト舗装、車止めの設置、民有地との境界へのネットフェンス設置、屋外遊具ブランコ2基、砂場の設置、屋外タンクの防油堤を設置するもの。

柴田委員 輝くふるさと常任委員会所管事務調査での指摘について、今回の工事内容に反映されているのか伺う。
こども教育課長 指摘事項全てを盛り込むことができなかった。

柴田委員 所管事務調査で、正式に指摘されたことは早急に対応すべき。
教育長 指摘いただいた部分について、今後十分に検討する。

くずまきテレビ 録画放送の予定

月日	時間	内容
1月12日（金）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果
1月13日（土）	9時～	議案審査、審議結果
	17時～	議案説明、一般質問
1月14日（日）	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果

新しい施設・設備の 工事や整備状況を確認



工事が進む五日市保育園新園舎

老朽化した五日市保育園の建て替え工事を視察し、こども教育課長から説明を受けました。新しい園舎は、五日市小学校敷地内南西側の校庭の一面に建設されています。内装工事中で園舎の中は見られませんが、施設の概要や周辺の設備の状況、安全性や利便性、竣工予定などについて質問し、園舎前道路の舗装工事の追加や安全性の再確認などについて要望し

五日市保育園 園舎新築工事

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、10月30日に、令和4年度から5年度にかけて実施されている町内施設の工事進捗状況等を視察しました。

町内所管事務調査実施

新園舎は冷暖房完備で、令和6年2月完成、4月から子供たちが生活できるようにになります。

社会体育館 長寿命化修繕工事

昭和53年の竣工から45年経過し老朽化したアリーナ床張替工事と屋根の吹き替え工事の状況を視察し、まなび交流課長から説明を受けました。工事進捗状況や施設使用状況、今後の活用の見込みなどを質問し、現状を確認しました。アリーナ床の張替工事



床面を張り替えた社会体育館アリーナ

町の課題解決に向けて

行政視察研修

輝くふるさと常任委員会

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、町の課題解決策を探るため、10月16日から18日、鈴木重男町長と共に、山梨県と東京都において取組みなどを研修しました。

ワイン振興事業 山梨県甲州市

機山洋酒工業は家族経営の老舗ワイナリーで、家庭で気軽に楽しめるワインやブランドデーの醸造販売を行っています。

勝沼ぶどうの丘

勝沼ぶどうの丘は甲州市直営の施設で、宿泊棟やプール、イベントホールなどを備え、平成8年には売り上げが10億円を超えるなど観光や産業振興に貢献しています。

地域活性化 山梨県小菅村

小菅村は東京都に隣接し、人口は約700人、面積は約52平方メートルで森林

が95%を占めています。東京に近いという利点と多摩川の源流という特色を生かし、観光産業の推進や定住支援などに取り組んでいます。

まつり」などにより、年間20万人を超える観光客を受け入れています。2 ドローンを活用した新スマート物流 小菅村では次世代物流インフラ・ドローンでの実証実験を進めており、寸断された道路の物資輸送や鳥獣害の被害防止、高齢者の買い物代行などが期待されています。3 古民家再生の取組み 村では村産森林資源を生かした低コスト村営住宅の整備や古民家活用の



古民家の説明を受ける町長と議員



古民家ホテルNIPPANIA小菅

観光地での インバウンド

東京都台東区 浅草は江戸情緒の観光名所として人気を誇っており、平日で午前中にもかかわらず、浅草寺と仲見世通りは多くの訪日旅行者が訪れていました。地域文化と歴史的建造

本町ゆかりの 会社訪問

小岩金網株式会社 浅草には本町にゆかりのある小岩金網株式会社の本社があり、同社を訪れ、業務内容の説明を受けました。



山間部輸送を担うドローン実験

議会では、行政視察や政務調査の費用の一部にあてるため、議員報酬を積み立てて使用しています。



あねたい はるじ 姉帯 春治 議員

問 北部地区水道施設整備計画は

答 漏水多発箇所から随時更新予定

工事計画は、令和6年度から7年間の工期としており、事業総額は約16億円を見込んでいます。工事の配水管延長は約23.7kmで、配水管を耐震型に更新する内容であり、漏水の多いエリアから順

を進めています。給水環境の確保のため、水道管の抜本的改修計画を進めています。現在施設は、46年経過しており、水道管の老朽化により漏水が多発している状況にある。このことから、安全で安定的な

町道大沢線 大雨災害調査時令和4年9月7日

町道大沢線



大雨災害調査時令和4年9月7日



令和4年度に復旧が完了した町道大沢線

一方、道路1か所は令和6年7月復旧を予定。また、災害関連緊急砂防工事2か所は、今年度末の完成を予定している。

町道大沢線 大雨災害調査時令和4年9月7日

町道大沢線 大雨災害調査時令和4年9月7日

北部地区水道施設整備事業について

議員 着工時期や工事内容等について伺う。

町長 配水範囲は田代二ツ石地区から下冬部地区までであり、令和4年度末時点で給水人口は629人、給水戸数は335戸、配水管延長が26kmである。

議員 配水管路線はこれまでと同じか。

議員 今後の水道料金の方針は。

副町長 水道事業会計は公営企業法に基づいて独立採算制を基本としている事業で、一般会計からの繰入金があるものの、水道料金の収入で事業に係る経費を賄うことが原則とされている。

議員 令和4年8月の豪雨災害の復旧状況について伺う。

町長 町の管理施設では河川2か所、道路7か所に災害が発生し、県所管施設では、河川9か所、道路1か所が被災した。管理施設9か所は本年11月に全て復旧が完了。県所管施設10か所は、河川9か所のうち7か所が復旧完了、残りの2か所も年度内復旧を予定している。

Next page 一般質問 今ここが聞きたい

12月5日、5議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

9ページ 姉帯 春治 議員

- 1. 馬淵川（北部）地区水道施設整備事業について
2. 令和4年8月に発生した葛巻町豪雨災害について

10ページ 近藤 聖 議員

- 1. 葛巻町内における鳥獣被害の状況と対策について

11ページ 山崎 邦廣 議員

- 1. 農業振興について

12ページ 柴田 勇雄 議員

- 1. 町財政運営を取り巻く見直し等について

13ページ 辰柳 敬一 議員

- 1. 脱炭素社会の推進について
2. 葛巻町畜産開発公社の育成牛舎等の整備について



3町共通の課題等を研修

3町議会議員協議会研修会（岩手町・一戸町・葛巻町） 令和5年10月23日に3町の議会議員が一同に会し、相互の研修と情報交換を行うことを目的とした研修会が、一戸町「一戸地区センター」で開催されました。研修は「スマート林業の推進について」と題し、株式会社柴田産業の柴田君也氏より講演があり、林業の担い手不足を解消するため、ユニフォームに有名ブランドを使用し、若者の嗜好を取り入れるなど工夫しているとのことでした。

市町村議会議員 総務大臣感謝状を受賞



町議会議員として 長年地域に貢献 辰柳敬一議員は、昭和63年1月20日から葛巻町議員を9期35年以上務められ、広報常任委員長、議会運営委員長、議会運営委員長の要職を歴任しました。辰柳議員は、議会議員として長期にわたり、議会運営はもとより住民福祉の向上、地域の振興発展に寄与した功績は大きく、その功績を讃えた総務大臣からの感謝状を受賞しました。



やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員

問 耕種など今後の農業振興策は

答 的確なニーズ把握で持続化を支援

酪農・畜産を除く農業産出額の実質比率は6割でその内訳は、「野菜」が1億6000万円、「山ブドウ」が6000万円、「葉たばこ」など「工芸農作物」が4000万円、「米」が3000万円、「花き」が2000万円、「いも類」が1000万円となっている。

農林環境エネルギー課長 農地を守るのは、原則所有者なので、野生鳥獣を農地に近づけない処置を指導している。被害が増大した場合は被害補助



せん定作業を控えた山ぶどう農家の圃場

平成28年の農業産出額との比較では、「野菜」や「工芸農作物」、「米」が減となり、「山ぶどう」や「いも類」が増となっている。酪農・畜産を除いた農業産出額の合計では2億3000万円の減となっている。

農業者の高齢化や後継者不足などによる農家数の減少や労働力不足が

今後、農家のニーズを的確に把握し、農協や各種団体と情報交換を行いながら、国や県の補助事業等の活用や補助対象外となるものに対しては町独自の支援策などにより対応していきたい。

型農業構築支援事業」などにより、資機材購入経費の一部助成など、農家への支援を行ってきた。また、今年度から新たに、山ぶどう栽培農家が山ぶどうの新植苗や作業用機械等を導入する経費の一部を助成する「山ぶどう栽培振興事業」を創設し、生産の継続、拡大を支援している。



こんどう きよし 近藤 聖 議員

問 鳥獣被害の農家への支援は

答 捕獲体制への援助を強化する

農林環境エネルギー課長 農地を守るのは、原則所有者なので、野生鳥獣を農地に近づけない処置を指導している。被害が増大した場合は被害補助



民家近くに設置された捕獲用わな

町内での被害状況は、春から秋にかけて、ロールベールサイレージやデントコーンの圃場などで、食害が発生している。

も検討するが、当面は電気柵の設置補助額を増加するなどして援助していく。

捕獲の担い手確保が重要とされており、狩猟免許取得講習会を開催することで、町猟友会の会員確保などに努めている。

現在子供たちへの被害は発生していない。今後、クマの出没状況の共有、集団での登下校、スクールバス乗車前後の熊鈴の携行の実施や先生方が日常的に対策を話すなど、防止対策に努めていくよう各学校に対し指導する。

鳥獣被害の状況について 議員 ツキノワグマ・イノシシの生息数と被害は、町長 生息数は、県内でツキノワグマが3700頭と報告されている。町内の出没状況は、ツキノワグマが、例年の1・8倍の81件報告されている。イノシシは個体数の確認が難しく把握できていない。

議員 「葛巻町鳥獣被害防止計画」作成における実施の成果と課題を伺う。 町長 猟友会への捕獲業務委託、有害鳥獣捕獲報奨金の創設、狩猟免許取得費用の助成制度の創設など、野生鳥獣対策が強化されており、被害軽減に努めている。ツキノワグマ・イノシシ・ニホンジカのいずれも捕獲実績が増加しており、成果を上げている。

議員 葛巻町でジビエ料理を特産品に育てる考えはないか。 副町長 広域8市町の鳥獣被害防止対策協議会でジビエ肉の活用について可能性を検討している。その経過を見ながら町としても検討していきたい。

議員 鳥獣捕獲・駆除の体制や諸経費の状況は。 町長 昨年度、町の猟友会会員が増え、担当職員の手確保も増え、負担の軽減が予想される。被害増加が予想されるので委託料や報奨金、電気柵購入補助金の助成など被害対策拡充を検討する。



たつやなぎ 辰柳 敬一 議員

問 脱炭素社会に向けた取り組みは

答 3つの取り組みについて検討



畜ふんバイオマスで発生した熱によりマンゴーを育てている北海道鹿追町(県外行政視察・令和4年)

クリーンエネルギー 施策の展開

議員 「脱炭素社会の推進」に向けて具体的などのような施策を考えているか。

町長 脱炭素社会の推進を図るべく、次の3つの取り組みについて検討している。

一つ目は、一般家庭への太陽光発電、蓄電池等の再生可能エネルギー及び省エネルギー設備の導入支援の強化、二つ目は、地域エネルギー資源の有効利用、家畜ふん尿を地

域エネルギー資源として捉え、畜ふんバイオマスプラントによる発生した熱・電気を活かした高付加価値農産物の栽培を目指す、今後検討を進める。

三つ目は、町民へのクリーンエネルギーの安価な電力供給であり、町内で発電された電力をそのまま利用できる電力供給の仕組みを見直し、クリーンエネルギーの地産地消を目指したいと考えている。

また、これにより、町外からの企業誘致にもつなげたい。

畜産開発公社施設の 一帯的な整備

議員 畜産開発公社の育成牛舎や畜産バイオマスプラント等を一帯的に整備するべきと考えるが、町の考えを伺う。

町長 町の畜産開発公社では、育成牛舎の整備から48年が経過し、老朽化が進んでいる。

こうした状況を踏まえ「新葛巻型酪農構想」で掲げる「公共牧場の機能強化」を実現するため、



北海道上士幌町の大規模育成牛舎(県外行政視察・令和4年)

2500頭規模の新たな育成牛舎の整備を検討している。

酪農家が安心して預託できる体制と環境を整備し、併せて畜ふんバイオマスプラントを一帯的に整備することで、ふん尿処理の課題を図りたい。

これら総合的な検討を進めながら、本町の酪農が100年先まで持続できるように各種施策を講じながら基盤整備を進めていくよう考えている。



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 新年度予算の編成方針は

答 人口減少対策を積極展開

当初予算 編成方針と主要事業

議員 新年度予算の編成方針と主要なソフト・ハード事業を伺う。

町長 令和6年度の編成方針としては、「人口減少対策」に向けた施策を積極的に展開し、施策の優先順位を洗い直し、明確な戦略のもと着実に目標を達成する予算として編成するよう指示したところである。

併せて、物価高騰対策に係る政策的な事業予算については、国及び県の動向を注視しながら、早期に協議・調整するよう指示している。

また、ソフト・ハードの主要事業については、最重要課題である「人口減少対策」や「地方創生」への取り組みに向け、必要な事業を盛り込んでいく考えである。

個人町民税と 資産税の動向

議員 個人町民税と固定資産税の動向を伺う。

町長 個人町民税の動向は、この10年で約220人減少している一方、収入増額は増加傾向で推移している。

今後、納税義務者数は微減の2500人前後で推移するものと思われ、1億5000万円から1億7000万円前後で推移すると予想している。

次に固定資産税では、当面の収入見込額は3億



建設事業費の償還が始まる高齢者福祉センター

基金の積み立て動向

議員 主要4基金の今後の動向について伺う。

町長 現在の主要4基金の状況は、財政調整基金は標準財政規模の20割を目安としており、残高は約7億9000万円、減債基金は地方債借入残高の10割を目安としており、残高は約9億1000万円となっている。

公共施設等整備基金においては、病院建設事業

や江刈地区水道整備事業など、公営企業が実施した大規模事業に係る企業債の償還金に充てるほか、新庁舎建設事業など大型のハード事業の財源の一部として活用している。

なお、令和4年度から病院事業、令和5年度から水道事業、令和6年度からは新庁舎建設事業の元金償還が始まり、これまでは大型事業に対する「備え」であったが、今後は基金を取り崩して「活用する」状況に移行していくものである。

こうしたことから、今後基金総額については、年々減少していく見通しであり予断を許さない状況になるが、行政サービスの水準を維持しつつ、町政発展に向けて必要な事業を推進するための財源として、引き続き計画的な基金の運用に努めていく。

くずまきの笑顔

第36回葛巻町柔道選手権大会



町柔道協会主催の第36回柔道選手権大会が、12月10日に社会体育館で行われ、県内から多数の小中学生、多くのチームが参加しました。

大会では、階級ごとに団体戦や個人戦が行われ、白熱した試合が繰り広げられました。参加した児童生徒らは、保護者の声援を受け、精一杯戦っていました。

「くずまき議会だより」に対するご意見・感想をお待ちしております

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 96,000円 (平庭闘牛大会もみじ場所ほか)

11月 23,000円 (山岸自治会館落成祝賀会ほか)

12月 23,000円 (防火懇談会ほか)

次の定例会議は**3月1日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすくように配慮しております。一部当たり約85円で作成されています。

印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

森林認証した紙を使用しております。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。この4年間は、私共にとりましても貴重な体験でした。少しでも分かりやすい紙面に取り組んだつもりです。次号からは新たなメンバーによる「議会だより」になりますが、より親しまれる内容になるよう取り組みます。新たな年が皆様にとりまして幸多い年になりますよう祈念申し上げます。広報常任委員会

委員長 山崎 邦廣
副委員長 遠藤 裕樹
委員 姉帯 春治
委員 近藤 幸聖
委員 下屋敷 幸男